

相高新聞

相生市山手1-722-10
TEL (0791) 23-0800



HPのQRコード

歴史巡検

10月27日(日)、秋曇りといった天候のもと、松本恵司先生を講師に迎え、2年生10名・1年生1名の計11名が参加し、相生歴史巡検を行いました。

今回のテーマは「若狭野地区の歴史」で、半日かけて若狭野地区を巡りました。若狭野地区は四方を山に囲まれており、水資源を得やすい場所に位置しています。そのため、古代から条里制のもと水田が営まれました。中世に相生市一帯の地域が「矢野荘」として立荘される際には、国衙領であった若狭野地区の土地も囲い込まれるかたちで荘園が成立しました。鎌倉時代に至って、荘園の領有をめぐる争いが、地頭海老名氏と領家藤原氏の間で繰り広げられると、若狭野地区内に境界線が設定され、地下中分が行われました。江戸時代には、旗本若狭野家の所領となり、政務を行う陣屋も建てられました。こうした歴史にまつわるスポットを散策していきます。



若狭野地区の歴史について講話

まずは、下土井大避神社です。矢野荘の鎮守として人々の信仰をあつめてきました。中世、農民の寄り合いが開かれる場となりました。悪政を敷く代官に対しては、農民たちは一致団結し立ち向かったのです。中世のたくましい庶民の息遣いを感じられるスポットです。

次に、条里制の遺構を訪ねました。条里制とは古代の土地の区分けの仕方の中で、これに従って区画整備された土地は面積こそ一定ですが、地形にあわせて境界線がまっすぐにならないことが多いです。現代では機械での作業を見込んでまっすぐに区画整備されることが一般的です。機械による農業が出現する前の貴重な風景を見ることができました。

最後に、若狭野陣屋を訪ねました。旗本浅野家の陣屋ですが、寛文13(1673)年3月、赤穂城主である浅野長直の愛孫にあたる浅野長恒が分家として若狭野につ



下土井大避神社で絵馬を見学



条里制遺構を歩く



車椅子体験講習会

松本先生の相生歴史よもやま話を堪能し、ふるさと相生を振り返る素晴らしい一日になりました。



若狭野陣屋・札座の中へ



札座の中で講話

くつたものです。明治30年代に浅野家は陣屋を去り、陣屋の大半は解体されて、広場や神社になりました。唯一、札座が現存しています。大正時代に屋根を葺き替えており、屋根の反り方が普通と逆で意匠な造りとなっています。講師の松本先生はこの札座の保存活動をされており、調査の結果、近年札座の築年月が分かったことなどを紹介いただきました。

10月30日(水)放課後に「車椅子体験講習会」を実施しました。相生市社会福祉協議会から2名、ボランティアグループ「こころ」から10名のスタッフの方を本校にお招きし、車いすを使つての介助方法を学びました。総勢60名ほどの参加者となりましたが、砂利道スロープ、段差、グレイチング、坂道、リフト付き自動車などたくさんさんの介助方法を学ぶことができて、有意義な時間となりました。



緩やかなスロープも車いすでは力がかかります。

47回生理数探究基礎中間発表会

11月1日(金)、理数探究基礎の中間発表会をポスターセッション方式で行いました。2年生の自然科学コースでは理数探究基礎の授業でグループごとに研究テーマを設定し、一年間をかけて研究を行います。

中間発表では、『様々な相関』『いろいろな確率』『外来種駆除』『100ml+100mlは200mlではない!』『溶液混合による体積変化』『関数グラフを描いてみた』『自作防虫剤について』『の研究』の6つの班がローテーションで発表を行い発表時間以外には他の班の発表を聞きました。今回のアドバイスを質問、議論を通じて3月の課題研究発表会に向けて、さらに研究を深めていきます。



車椅子リフト車乗降体験



砂利道での車いす介助

間となりました。相生市社会福祉協議会をはじめ、スタッフの方、ボランティア介助グループ「こころ」の皆様、どうもありがとうございました。

羅漢の里もみじまつりががしコンテスト

11月9日(土)〜11月17日(日)に「2024羅漢の里もみじまつり」が開催されました。11月10日のメインイベントには放送部も出演しました。

今年度も生徒会執行部ががしがしを制作し「がしがしコンテスト」に出展しました。今年も様々なアイデア作品が展示されていました。



相高生徒会のテーマは「相高のウィーナス?」です。パリオリンピックが開催されたこの夏、感動や選手への感謝を何かに表現できればとの想いから、ミロのウィーナスを制作することを思いつきました。

中間審査終了後から約2週間という短い期間でしたが、生徒会執行部で試行錯誤しながら、制作しました。完成後は本物に負けないくらいインパクトのある作品に仕上がりました。コンテストでは「相生漁業協同組合特別賞」を受賞させていただきました。



★ ★ ★
出展した作品は学校の玄関に展示しています。